

# YAMAHA

# SDS

## SOUND DEVICE SERIES

# OVER DRIVE

### with EXCITER

## ODE-100

Licensed by Aphex Aural Exciter®

取扱説明書

# SDS

## SOUND DEVICE SERIES

ヤマハ・サウンド・デバイス・シリーズは、単体としての性能を高めるだけでなく、マッチング、操作性、可搬性など、複数のユニットを組み合わせて使用する際の問題点をすべて解決することを目標に開発されたエフェクトユニットです。

複数のユニットを組み合わせて使用するためには、単体としての完璧な性能が要求され、不完全なユニットの存在を許すことはできません。ヤマハはエフェクターを多用する今日のミュージシャンのニーズに合わせるために、特にこれらの点を重視して、このサウンド・デバイス・シリーズを開発いたしました。

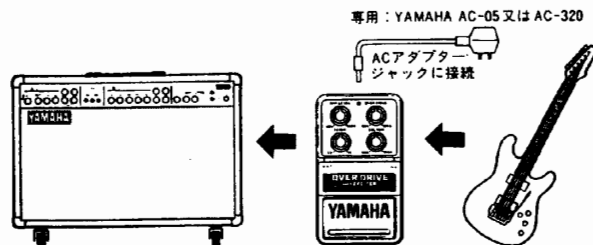
## 2. Connection

### 接続の方法

1. 付属の乾電池をセットするか(“電池交換”の項を参照)、または別売の専用ACアダプター。(YAMAHA AC-05 ¥1,500, AC-320 ¥8,500)を接続してください。長時間の使用が考えられる場合は専用ACアダプターの使用をおすすめします。
2. IN ◀ジャックに、楽器を接続してください。プラグを差し込むと自動的に電源が入ります。
3. アンプまたは次のエフェクターのIN ◀ジャックと、本機の◀OUTジャックを接続してください。
4. フットスイッチを踏むと、エフェクトのON/OFFができます。エフェクトONの状態ではインジケータが点灯します。

#### (注意)

- 本機の入出力端子は、EIAJ規格RC-6701Aに適合しています。規格外のプラグを使用した場合、正常に動作しないことがありますのでご注意ください。
- 本機を使用しないときは、IN ◀ジャックからプラグを抜いておくよう心がけてください。プラグを差した状態は(電源ONの状態のため)、電池の寿命が短くなります。プラグを抜く時はアンプの電源を切ってから行って下さい。



YAMAHA  
ヤマハ株式会社

管弦打・教育楽器事業部  
〒430 浜松市中沢町10-1  
TEL.0534(60)2431

## 1. OVER DRIVE with EXCITER

### オーバードライブ ウィズ エキサイター

本機はオーバードライブ回路とエキサイター回路とを1台に内蔵したまったく新しいエフェクターです。ナチュラルなオーバードライブサウンドはもちろん、エキサイターを用いることにより、ピッキング時のアタック感を飛躍的に向上させ、ハリのあるサウンドを演出できます。

“エキサイター”とは原音に倍音成分を付加することにより、音そのものの輪郭をクッキリさせるエフェクターで、引っ込んでいた音を前に押し出す、音の粒立ちを際立たせるなどの効果が得られるものです。

※本機に使用しているエキサイター回路は Aphex Aural Exciter® の回路を使用しております。 Aphex Aural Exciter® は APHEX SYSTEMS LTD. の登録商標です。

## 3. Function

### 各部の機能



#### OUT LEVELつまみ

エフェクトをONにした際の音量レベルを設定するつまみです。センターでドライ音と約1:1、マックスで約1:2となりますので、ブースターとしての使用も可能です。

#### エフェクトインジケータ

エフェクトのON/OFFと電池の有無を確認することができます。エフェクトONの状態ではLEDが点灯、エフェクトOFFの状態ではLEDが消灯します。また、LEDが暗くなったり、点灯しなくなったりした場合は、新しい電池と交換して下さい。

#### OVER DRIVEつまみ

歪みの強さを調整するつまみです。右に回すほど歪みの量が増し、音の余韻が得られます。

#### EXCITERつまみ

オーバードライブサウンドに付加するエキサイターの量を調整します。右に回す程エキサイターの効果が大きくなります。オーバードライブだけを使用する場合は左に回し切して下さい。

#### FILTERつまみ

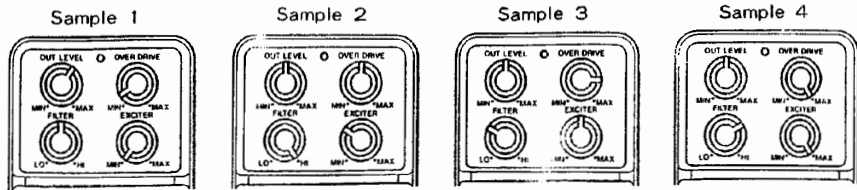
エキサイター効果が得られる周波数を設定します。右に回す程高域のエキサイター効果が得られます。EXCITERつまみがMINの時は変化しません。

#### エフェクトスイッチ

エフェクトのON/OFFを足元で行なうためのフットスイッチです。

# 4. Sound Chart

## 使用セッティング例



チューブアンプのマイルドなオーバードライブサウンドをシュミレート

ピックアップ：  
シングルコイル、ハムバックングどちらもOK

タイトなロックンロールサウンド

ピックアップ：  
ハムバックング、ソロはシングルコイルがおすすめ

粘りのあるソロに最適

ピックアップ：  
ハムバックング、好みに応じてシングルコイル

OED-100だけが演出できるスーパーサウンド

ピックアップ：  
ハムバックング、

# 6. Caution

## ご注意

- 電池を長持ちさせるため、使用しないときは必ず入力側 (IN) ジャックからプラグを抜いてください。
- 入力側ジャックにプラグを差し込んでフットスイッチを踏んでも、エフェクトインジケータが暗い場合や点灯しない場合は、電池が消耗していますので、新しい電池と交換してください。
- 電池の液もれによる故障を防ぐため、長時間使用しない場合は、電池を取り出して保管しておいてください。
- ACアダプターは、専用の YAMAHA AC-05 (¥1,500)、AC-320 (¥8,500) をご使用ください。他の AC アダプターを使用された場合、故障の原因となることがあります。

- ギターアンプなどの電源を入れたままでエフェクターのプラグを抜き差ししないでください。ギターアンプなどの故障の原因となります。
- この取扱説明書をお読みになった後は、大切に保管してください。

# 8. After Service

## アフターサービス

### 1. アフターサービス

保証期間中に万一事故が発生した場合、お買上げ店にご持参頂きますと、技術者が修理・調整致します。この際必ず保証書をご提示ください。保証書なき場合にはサービス料金を頂く場合もあります。また、お買上げ店より遠方に移転される場合は、事前にお買上げ店あるいは電音サービス拠点にご連絡ください。移転先におけるサービス担当店をご紹介申し上げますと同時に、引続き保証期間中のサービスを責任をもって行うよう手続き致します。

### 2. 保証期間

ヤマハ SDS シリーズ製品の保証は、ご購入日 (保証書による) より満1ヵ年 (現金・クレジット・月賦等による区別はございません。また保証は国内のみ有効) と致します。

### 3. 保証期間後のサービス

満1ヵ年の保証期間を過ぎますとサービスは有料となりますが、引続き責任をもってサービスをさせていただきます。そのほかご不明の点などございましたらヤマハサービス網までお問い合わせください。

# 5. Battery Change

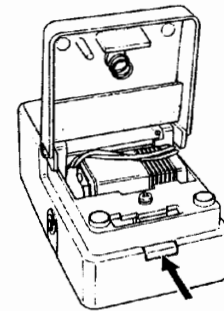
## 電池交換

エフェクトインジケータが暗くなったり、点灯しなくなった場合は新しい電池と交換してください。電池を交換してから点灯しなくなるまでの時間 (電池寿命) は、温度、電池の種類、使用状態などによって異なります。

使用電池：9V乾電池6F22(S-006P)

- エフェクトフットスイッチ手前のオープンボタンを押すとヘダル部が開きます。
- 古い電池を取り外し、同じ規格の新しい電池 [6F22(S-006P)] をセットします。
- ヘダル部を「カチッ」とロックされるまで押して閉じます。  
このとき、電池コードをヘダル部にはさまないように注意してください。

※電池を長時間使用しない場合には、液もれによる故障を防ぐため取り出しておいてください。



# 7. Specifications

## 仕様

- 入力インピーダンス：1 MΩ
  - 出力インピーダンス：2 KΩ以下
  - 定格入力レベル：-20dB (0dB=775mV) at 250Hz
  - 定格出力レベル：-15dB (0dB=775mV) at 250Hz
  - OUT LEVEL at center
  - OVER DRIVE at center
  - FILTER at center
  - EXCITER at center
  - ノイズレベル：IHF-A -88dB (0dB=775mV)
  - 入力シヨート
  - OUT LEVEL at center
  - OVER DRIVE at center
  - FILTER at center
  - EXCITER at center
  - 周波数特性：80Hz - 50KHz ±1dB (エフェクト オフ時)
  - 端子：INPUT, OUTPUT
  - 消費電流：25mA (DC9V)
  - 電池寿命：連続使用約5時間 (付属乾電池使用時)
  - 電源：9V乾電池6F22(S-006P) 専用ACアダプター AC-05, AC-320
  - 寸法：70mm(W) × 61mm(H) × 126mm(D)
  - 重量：440g (電池含む)
  - 付属品：9V乾電池6F22(S-006P) × 1
- ※仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

## YAMAHA 電気音響製品サービス拠点

(修理受付および修理品お預り窓口)

- 東京電音サービスセンター 〒211 川崎市中原区木月1184 TEL (044) 434-3100  
新潟電音サービスステーション 〒950 新潟市万代1-4-8(シルバーホールビル2F) TEL (025) 243-4321  
大阪電音サービスセンター 〒565 吹田市新築屋下1-16(千里丘センター内) TEL (06) 877-5262  
四国電音サービスステーション 〒760 高松市丸亀町8-7(ヤマハ高松店内) TEL (0878) 51-7777, 22-3045  
名古屋電音サービスセンター 〒454 名古屋市中川区玉川町2-1-2(ヤマハ名古屋流通センター3F) TEL (052) 652-2230  
九州電音サービスセンター 〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4TEL (092) 472-2134  
北海道電音サービスセンター 〒064 札幌市中央区南十条西1丁目 ヤマハセンター TEL (011) 513-5036  
仙台電音サービスセンター 〒983 仙台市卸町5丁目7(卸商共同配送センター3F) TEL (022) 236-0249  
広島電音サービスセンター 〒731-01 広島市安佐南区紙園町西原2-27-39 TEL (082) 874-3787  
浜松電音サービスセンター 〒435 浜松市上西町911 TEL (0534) 65-6711  
本社  
電音サービス部 〒435 浜松市上西町911 TEL (0534) 65-1158

※住所及び電話番号は変更になる場合があります。